

# ニュースレター5号

## アフィカットの活動を紹介

A F I C A T (アフィカット)は、アフリカ農業イノベーションセンターの調査事業をJICA (国際協力機構) から受託し実施している(※)は、つまねシメント・コンサルティングはこのほど、A F I C A T ニュー

スレターの日本第5号を発行した。

今回取り上げているのは、①タンザニアでナネ (農業祭) に参加②ナネ (農業祭) に参加②有識者・業界誌各社がタンザニアを視察③J i P F Aにて活動報告を行いました④サタケの光選別

機のデモを取材しましたの4項目。

ナネナネへの参加では、アルーシャ会場の農業省ブースの一角に出展し、製品紹介動画の上映や冊子・チラシの配布・揭示などで我が国企業及び製品、アフィカットの紹介を行ったことや、その反応などが記載されている。

④のサタケの光選別機

のデモは、コートジボワールで、J I C A 「国産米振興プロジェクトフェーズ2」で導入されたサ

タケの光選別機F M S ー2000について、8月に同機を使ったデモが行われたもようを、アフィカットが取材。「今後精米業者に実際にF M S ー2000を使用してもらうことで、コートジボワールの精米品質の課題を

解決できることをアピールしていく計画」だとしている。

このニュースレターなどにより、(※)はつまねシメント・コンサルティングでは、アフリカへの農機普及を目指して、アフィカットを活用する企業を広く募集している。

農経しんぱう

2022年11月7日号